

平成19年度中央部アフリカ地域プラント市場対策調査に係る委託先の公募について

平成19年12月5日
日本機械輸出組合
プラント業務グループ

1. 調査目的

- ・中央部アフリカ地域は、国により跛行性はあるものの、全般的にはまだインフラ未整備のため、開発の遅れが目立ち投資を呼び込む状況にはないと思われる。また、政治的にも不安定な国もいくつか見られる。
- ・しかしながら、これら地域には石油、ガス、鉱物資源などの豊富な国もあり、これら市場のポテンシャルもそれなりに存在し、エネルギー関連やインフラ関連の市場ポテンシャルも高いものがあると期待される。
- ・そこで、当組合において先般実施した南部アフリカ地域対策同様、わが国プラント業界から中央部アフリカ地域をどう見るか、更にどのように対応していかなければならないかを調査し、来年日本で開かれる TICAD IV (Tokyo International Conference on African Development:アフリカ開発会議) に向けて、同地域の経済開発およびわが国としての官民の取組に対する提言を行うため調査を実施する。

2. 調査内容

(1) 調査内容

- ・調査対象セクター
エネルギー・セクター (含: 電力)
運輸セクター
- ・国内および現地サーベイの実施
- ・当組合会員企業担当者等で構成するワーキンググループでの報告
- ・調査報告書の作成 (A4×50ページ以上)

(2) 調査項目、その要点

- ・調査対象セクターのプロジェクト動向およびポテンシャル
- ・欧州・中国企業の戦略、進出状況
- ・ファイナンスおよびリスク面の考察
- ・わが国プラント企業の事業機会
- ・開発協力へのわが国の指針、示唆
- ・要望および提言のとりまとめ

3. 審査基準

- ・申請者は本事業を遂行するために必要な知識やノウハウを有していること。
- ・提案内容(企画案)が本事業の目的と合致し、具体的な方法が明記されていること。

- ・提案内容は、調査目的を満たし、かつ、経済性に優れていること。
- ・実施体制、実施スケジュール、見積明細等が明確になっており、かつ、事業を効率的に実施できる体制にあること。

4. 委託契約の条件

- ・委託金額：上限400万円（消費税含む）
- ・契約期間：契約締結日から平成20年3月31日まで
- ・提出物：報告書2部、関係資料2部
（基本的に電子データで提供）

5. 応募資格

次の要件を全て満たす法人または個人とする。

- ・当該事業に関するノウハウと調査実績等を有し、かつ、事業の達成に必要な組織体制を有していること。
- ・当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、十分な管理能力を有していること。
- ・日本機械輸出組合が提示する委託契約書の内容に同意できること。

6. 公募期間

平成19年12月5日～12月11日（期限内に必着のこと）

7. 応募方法

応募書類（応募書類・企画書）をダウンロード（WORD形式は[こちら](#)、PDF形式は[こちら](#)）し、必要事項をご記入の上、以下の添付資料とともにEメール又は郵送して下さい。

応募内容についてヒアリングをさせて頂くことがあります。なお、受理した書類は返却できませんのでご了承下さい（提出された応募書類については、当組合の規定により個人情報及び機密の保持に十分配慮します）。提出された本書類の作成費用は支給されません。

（添付する資料）

企業あるいは個人概要、調査・研究実績、経歴等（HPに掲載されている場合は、同HPのURL）

8. 審査結果

平成19年12月14日（予定）HPで公表するとともに、応募者全員に通知します。

9. 申請書類の提出先及び問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館401号室

担当：プラント業務グループ 竹中

Eメール：takenaka@jmcti.or.jp

TEL：03-3431-9808

TEL：03-3431-0509

以上